

餅つき

12月18日(金)に年末の恒例行事『餅つき』を行いました。この日は天候に恵まれ、楽しく餅つきを行うことができました。今年はコロナウイルス感染予防の為、2グループに分かれて行いました。担当の先生から餅つきをする理由や、道具の紹介などのお話を聞き、各クラス2名ずつ餅をついていきました。園長先生やバスの運転手さんと一緒に「ぺったんぺったんぺったんこ〜！」の掛け声に合わせて力強く餅をつくことができました。見ているお友達も一生懸命に掛け声を言ったり、応援をしている姿も見られ、大盛り上がりの餅つきとなりました。お米からお餅に変わる様子を実際に見て驚き、歓声が上がった後は、教室に戻って砂糖醤油に味付けしてくれたお餅を食べていきました。つきたてのお餅はとても美味しかったようで、おかわりをした子どもも多く、とても嬉しそうでした。また、TOS、OBS、OABの3社が取材に来て下さいました。ご覧になりましたでしょうか？子どもたちの元気な声や、お餅を食べている様子を放映して頂き、素敵なお餅つきとなりました。

例年通りの餅つきはできませんでしたが、年末ならではの行事に触れることができよかったです。お餅を食べたことで、神様のパワーをもらったので元気に新年を迎えたいと思います。



餅つきの由来を聞いたよ！



第1部





ぺったんぺったんぺったんこ〜！
大きな声で言えました！



お餅の完成！



餅つきに
使う道具
のお話を
聞きました！



砂糖醤油のお餅を食べたよ！



大きなお口でぺろり！

